

平成25年10月3日（木）に「国道231号 新雄冬岬トンネル工事」の現地見学会を実施しました。

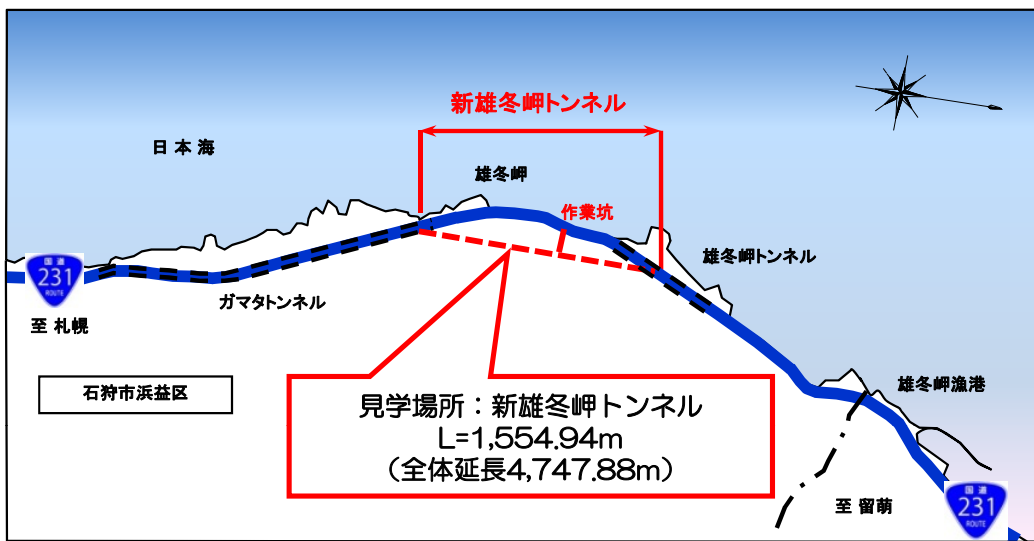
普段は見る機会の少ないトンネル工事の現場を体験することで、日常使っている道路への関心を深めていただくことを目的として、地元の石狩市立浜益小学校の生徒の皆さんを対象としました。

【1年生6名、先生1名、事務員1名参加】

移動バスの中で開発局の道路のお仕事について、維持作業車、除雪機械等の写真パネルを利用しクイズ形式で説明し、児童は積極的に手を上げて回答していました。

トンネル現場に到着し、工事概要の説明から始まり、濁水処理試験を体験、その後工事中のトンネル内を歩き、トンネル施工機械、トンネル掘削状況等を見学していただきました。

参加児童は、初めて見る大きな機械（自分の身長より大きなタイヤなど）、トンネル掘削状況等を見てビックリしていました。大盛況のうち見学会を終了しました。



見学後、作業坑口前での記念撮影



←移動バスの中で開発局のお仕事をクイズ形式で紹介(左上)



→みんな手を挙げてくれます(右下)



作業坑口前で
工事概要を説明



ビーカー内の濁水が凝集剤により清水となる過程を体験。
【工事で発生する濁水をどの様にして川へ流しているかを説明】



・魔法の粉（凝集剤）入れた
から、よく振ってね。

濁水処理試験の体験状況



きれいに
なってきた
いる。



初めてトンネル内を徒歩で見学。大きな機械を見てびっくり、
大喜びしていました。

ガガガガッ！！



どうなっ
ているの～
どこ行く
の？



スゲ~~~~！！

穴掘っている

トンネル掘削状況を見学

初めて見る
トンネル施工機械



大きい！



自由断面掘削機300kW級



鋼製支保工建て込みドリルジャンボ